

# 長岡市展

第62回  
長岡市  
美術展覧会目録

2024 11.1(金) - 6(水)

シティホールプラザ アオーレ長岡

午前9時～午後6時

(初日は午後2時から/最終日は午後3時まで)

主催/長岡市 主管/長岡市美術協会

後援/新潟日報社、長岡市教育委員会、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、NCT、FM ながおか 80.7、長岡新聞社、栃尾タイムス社、新潟日報美術振興財団、(公財)長岡市芸術文化振興財団

お問合せ/長岡市文化振興課 TEL: 0258-32-5110 E-mail: bunkasinkou@city.nagaoka.lg.jp

# ごあいさつ

## 長岡市長 磯田 達伸

第62回長岡市美術展覧会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

長岡市美術展覧会（長岡市展）は、美術を愛する市民の皆様の創作活動の成果を発表する場として、昭和35年から開催しています。

本展覧会には、市内外から文化芸術の秋にふさわしい684点もの作品が出品されております。出品いただいた皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後のさらなる飛躍を期待いたします。

厳しい審査を経て、入賞・入選されました皆様におかれましては、心からお祝い申し上げます。引き続き精力的な創作活動を通じて、長岡市の芸術文化の振興にご貢献を賜りますようお願い申し上げます。

本展終了後、受賞作品を中心にトチオーレでも展示いたします。本展にご来場された方だけでなく、より多くの方から作品をご鑑賞いただければ幸いです。

結びに、開催にあたりご尽力いただきました長岡市美術協会をはじめ関係各位に心から感謝申し上げますとともに、これからも皆様に愛される長岡市展となることを祈念し、あいさつといたします。

## 長岡市美術協会 会長 坪内 雪山

第62回長岡市美術展覧会がここに盛大に開催されますことを、主管団体として大変うれしく思います。

今年は、8月から9月にかけてオリンピック並びにパラリンピックがパリで開催され、日本の選手団も各種目において大活躍であり、日本中が大いに盛り上がりました。スポーツ分野の躍進に大変感銘を受けたとともに私たち美術分野も負けていられないと大いに刺激を受けた年でありました。

本展覧会は、日本画・洋画・彫刻・工芸・書道・写真の6部門より構成されており、皆様のご指導のお陰で、今年も市内外から美術展の広がり成果として、それぞれ思いのこもった力作がたくさん出品されました。厳正な審査を経て、入賞・入選された作品がアリーナの広い会場を埋め尽くしております。

長岡市美術展覧会は、一つは美術を愛する市民の創作活動の発表の場として、また、もう一つは美術作品を鑑賞する場として市内外の人達に支えられ、ここまで発展してまいりました。今後も親しみやすい場として、役割を果たしていきたいと思っております。

日展会友 小林 充也

この度はじめて長岡市展日本画部門の審査を務めさせていただきましたが、出品作品のレベルの高さに驚きました。日本画の絵の具の扱い方は手間を要し、思いのまま使えるようになるまで応分の知識と修練が必要です。それ故むずかしいからと敬遠されがちですが、考え方によりましては寧ろやりがいがあるといえるでしょう。それは水墨画も同様かと思います。そのような特性を踏まえられ出品いただきました作品は、テーマが多岐にわたる、完成に向けた技術の多様性など、容易に判断できず大変困りました。ただ同じ視点で審査にあたる事を心掛け、まず第一に「楽しく表現している事」、第二に「作者の素直な感動や思いが表現されている事」、第三に「構図、形、明暗（トーン）、そして色彩の扱い方」とさせていただきました。確かに出品作品には労作もあり、又、技術的に完成度の高い作品もあり戸惑われるかもしれませんがそれらも踏まえバランスの良い作品を受賞作品とさせていただきました。

ただ、先にも触れましたがいずれもレベルが高く、たとえ今回受賞を逃したとはいえ、一切悲観する必要はありません。とにかく楽しんで描く事が第一と心掛け、前向きな姿勢で制作に励んでいただきたいと思います。又、時間は無限にあるようですが、残念ながら等しく限られています。一方制作において必要な事は限られているようですが、案外無限にあるものです。芸術は長し。されど人生は短しです。又、芸術は学問とは違いますが、学問に大道無しです。できれば楽しく取り組んで参りたいものです。

## ■ 市長賞 ■



「山花」  
中澤キヨ

やまぼうしの白い花が月夜空を背景に咲き連ねている様子が、強弱大小リズムカルに心地良く表現されました。

## 奨励賞



「エライヤッチャー」  
相崎重明

祭のいでたちの群像は動きがあり踊りに盛り上がる様子が素直に伝わってきます。色彩も明るく好ましいけれども背景処理は賛否が分かれるかもしれません。



「春を待つ」  
新保利雄

しっかりした客観的表現は応分に説得力があります。それ以上に作者の春を待つ思いが、ふるさとの雪解けの風景を介して伝わって来るようです。



「刻々と」  
小林礼子

フォックスフェイスという植物だそうですが、丁寧な描写と抑制された色彩などに作者が細々と配慮する温もりが伝わります。

## 新潟日報美術振興賞

「水しぶき奥入瀬晩秋」  
長谷川 淳

思いのまま楽しく描かれている様が目に浮かびます。淡い彩色も優しく、ご覧になった奥入瀬の様子が伝わります。



No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	山水	宇賀治敏夫	加茂市	
2	天高し	谷口洋子	小千谷市	
3	ラストラン	平澤俊雄	長岡市長倉4	
4	春うらら	小黒正弘	長岡市美園2	
5	龍図	佐藤栄子	長岡市希望が丘2	
6	春	滝沢イミ子	長岡市鳥越	
7	エライヤッチャー	相崎重明	小千谷市	奨励賞
8	水しぶき奥入瀬晩秋	長谷川 淳	長岡市大島本町2	日報賞
9	厳冬の日本海	大矢幸二	長岡市和島高畑	
10	春を待つ	倉部光行	柏崎市	
11	清らかな心の輝き 聖観音	津田しゅり	三島郡出雲崎町	
12	朝露	土田倅子	長岡市地藏2	
13	一休み	小林充也	上越市	審査員
14	散歩	駒形伸子	長岡市千手3	
15	丹頂	田中小春	長岡市三ツ郷屋2	
16	梵鐘	渡辺みどり	長岡市山田1	
17	萌える秋	笠井良子	長岡市栄町2	
18	華の道	齊藤キセ	長岡市東神田3	
19	京の3月、栃尾の3月	山口文子	小千谷市	
20	春を待つ	新保利雄	小千谷市	奨励賞
21	山花	中澤キヨ	長岡市東が丘5	市長賞
22	刻々と	小林礼子	小千谷市	奨励賞
23	若女の微笑み	小林その枝	長岡市花園3	
24	待春	倉部光行	柏崎市	
25	村上の塩引き鮭	渡部ヨオ子	長岡市北山2	
26	紅葉で衣替え	石月久美子	長岡市東町	

## 行動美術協会会員 畑 中 優

それぞれがかかえもったテーマを、とてもわかりやすく表現されていることに感心しました。それに自分にあった画材で、力いっぱい挑んでおられる点にも驚きました。制作は毎日こなすことで、表現対象の位置、大きさ、または色彩の選択がわかってきます。欠かすことのできない、とても大事な行為です。一輪の花を見ても、さてこの花はどのくらいの大きさで、キャンバスのどの位置に描いたらいいのか、そして外光をどのあたりから当てたらいいのか、制作の多さがためされるものです。そうした角度から今回の出品作を拝見させていただきますと、実に高度な筆さばきやら、ていねいな色面構成がうかがえて本当に感動しました。審査としては、強く色彩表現された作品が多く選ばれたようです。色彩をうまく重ねることで表現対象の強さが実現します。この辺りの事を注意して、制作にあたられますことを最後につけ加えさせていただきます。素晴らしい作品群です。感動しました。

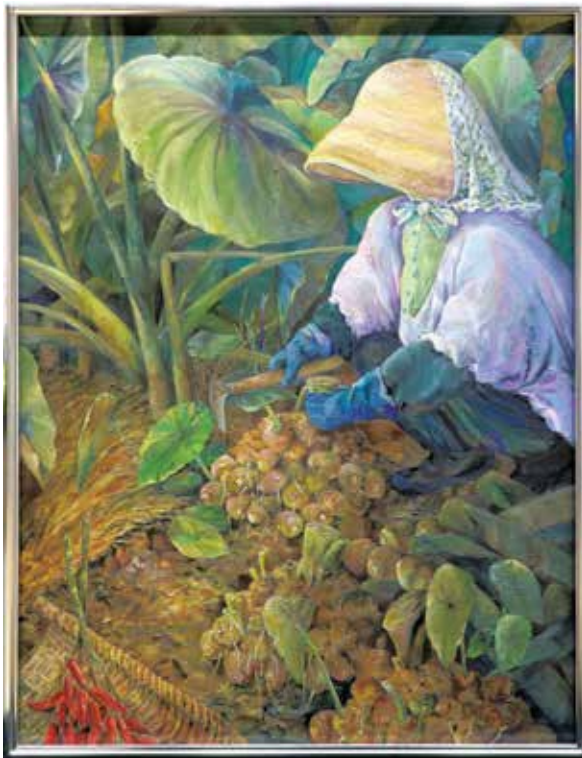
## 創元会理事 谷 貝 文 恵

4年のコロナ自粛の時を経て、5年振りに長岡市美術展覧会の審査を致しました。出品作品の数こそ少し減りましたが作品の内容、技術など格段に進歩していて、長岡市民の美術の意識の高さを力強く感じました。

洋画部門では油画がずい分少なくなりました。アクリル画、水彩画、版画、鉛筆画など画材も多種になりました。油絵の具という素材は修得するのに時間を要しますが、一枚のキャンパスに現われる発色や、重量感に挑戦してみるのも楽しい事ではないかと思っています。

地道にキャンパスと向き合った作品。コツコツと筆や鉛筆を重ねて描き上げた作品。決して小さくならず、のびやかな作品を拝見してとても嬉しく思いました。

これからも長く楽しく作品作りをして下さるよう願っています。



## 市長賞

「収穫」  
吉川正直

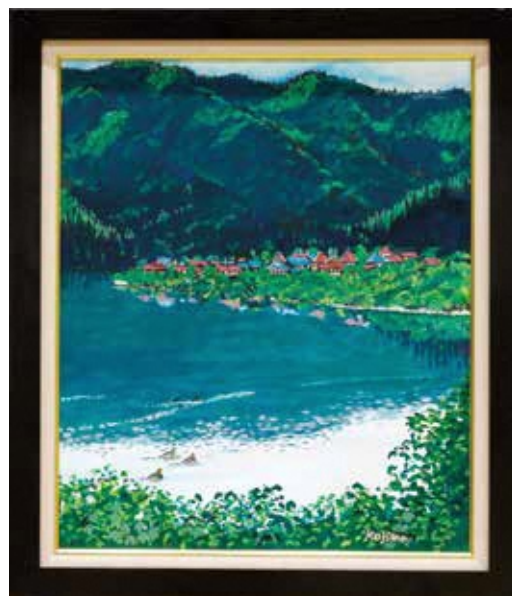
しっかりとした色彩表現です。野菜や仕事着にもう少し光を描き込むとその状況がもっと伝わりますね。

【 奨励賞 】



「里山」  
根津一良

力強い表現、とても良いです。遠くを少しボンヤリ、そして手前の樹木をもっと力強く表現しても良かったですね。



「会津、大志集落」  
小嶋 優

静かな山村の雰囲気がよく出ています。遠景の山の描き方をもう少し整理されたら家並がもっと見えてくると思います。



「しゅうちゃん」  
吉原伸子

やわらかな光、子供の笑みは見る者を優しい気持ちにします。制作上とても大切な事です。色調も美しいです。



「厳冬の日本海」  
蓮池 純夫

鉛筆でこの画面全体を波で描き分けるには大変な時間と作者の強い意志があったからで大きな拍手を贈ります。



「春よここは山古志」  
笠井 功

色調を抑えた作品で静かな時間を感じさせる作品。小立の傾き、飛ぶ鳥すべての線にリズムがあり秀作です。



「Christmas」  
宮田 和子

クリスマスを感じさせる物たちを力強く表現し、後方の本などはもう少しボンヤリ表現でも良かったかもしれませんね。



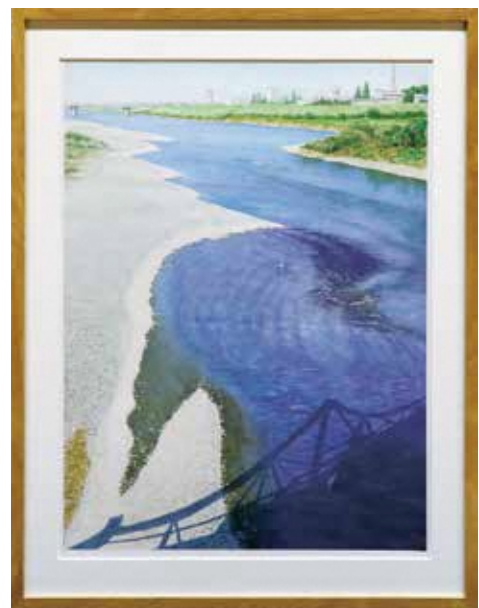
「季」  
中村美奈子

力強い表現力には感心しました。手前のヒマワリ、2、3輪残し、後ろはあまり形をもたせずボンヤリ表現でも良かったかもしれませんね。



「古代の海洋生物」  
村田 健心

古代に想いをよせ作り上げた作品です。少し色が濁って見えます。技術的には充分なのでこれからを期待します。



「長生橋より水道タンクを望む」  
竹内 克志

構図のとり方、制限された色彩で美しくのびやかに表現されています。好感のもてる作品で次回に期待がもてます。





「CROW CASTLE」

田上真智子

ていねいな鉛筆表現、みごとです。2、3羽にしほり、後方にボンヤリ飛ばす表現で奥行きを出してみたいですね。



「不動滝」

紗龔愛裡紗

滝を抽象的に解釈して描かれています。緑から青への流れは美しく表現されマチエールの中にも遊び心が見られます。



「金峰神社の森」

四本木恵介

しっかりとした表現力、感心しました。遠くを歩く人の後ろ姿などがシルエットで表現されていてもおもしろいと思います。

## 新潟日報美術振興賞

「くるくる」

石原花音

おもしろい表現方法です。もう少し大きなもの、動物らしきもののみでの構成にしてもおもしろいと思います。



洋画部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	あこがれの夜空	今井翔太郎	長岡市川崎1	
2	見守ってるよ	今井翔太郎	長岡市川崎1	
3	冬隣り	楨 みえ子	長岡市来迎寺	
4	今、向っています	小林智子	長岡市撰田屋1	
5	千秋・夕暮	横山 一郎	長岡市東坂之上町3	
6	共に輝く夫婦	片桐 キセ	長岡市三島中条	
7	秋枯れて	大武 満	長岡市上檜出	
8	春の里山	野中洋子	長岡市宮本町1	
9	眠れない虎	松本千明	長岡市信濃1	
10	シラネアオイ	大関義松	長岡市宝4	
11	山古志遠望	小笠原友子	長岡市前島町	
12	枯れゆく記憶	清水好和	中魚沼郡津南町	
13	い・ま・だ 青春	佐藤けい子	長岡市今朝白3	
14	レトロモダン	高野 栄一	長岡市水道町3	
15	関原公園にて	小室千代子	長岡市芹川町	
16	神林先生の思い出	石井 勉	長岡市西千手1	
17	茜空の田園	林 希試男	長岡市楡原	
18	夏、過ぎて	大竹久子	長岡市巻渕3	
19	初夏の信州	五十嵐 稔	長岡市山田3	
20	ツリー婦人の夏休み	高橋 栄子	長岡市干場1	
21	川辺の風景	笠井 進	新潟市	
22	白菊	多田敬次郎	長岡市川崎3	
23	秋山郷	岩坂 薫	長岡市長倉南町	
24	残響、夏。	北村和則	長岡市学校町2	
25	秋晴れ	清水ミツエ	長岡市古正寺3	
26	白馬連峰晩秋	宇賀治敏夫	加茂市	
27	パリルピク通り 雨のモンマルトル	宇賀治敏夫	加茂市	
28	峠道	小川正喜	長岡市堀金1	
29	関原公園	山崎純子	長岡市宮原2	
30	八海山麓田植え時	柳 恒雄	長岡市地蔵1	
31	南天と小菊	海原夫仁子	柏崎市	
32	ちいさい花・生きる	酒井松夫	長岡市新保4	
33	憩の関原公園	海原 武	柏崎市	
34	市場	丸山法子	長岡市川崎2	
35	五十市	丸山法子	長岡市川崎2	
36	群	北原令子	柏崎市	
37	私がヒロイン	水島洋子	長岡市撰田屋5	
38	Cape KAKUDA	中川義昭	長岡市北山3	
39	天地人花火	榎本かおる	長岡市堤町	
40	温暖化防止(帽子)	酒井克巳	長岡市上檜出	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	枳尾の立春	丸山 徹	長岡市緑町1	
42	深淵オ七階層	今井和行	長岡市高町3	
43	八月のいがぐり	圓山和男	長岡市青葉台5	
44	わが家の収穫物	関 文三	長岡市福住1	
45	夏がくるまえに	大橋正子	長岡市入塩川	
46	新緑の頃	角山幸蔵	長岡市古正寺3	
47	しろくまくんといっしょに	小林俊二	長岡市緑町1	
48	初秋の渚	佐久成一	長岡市西宮内2	
49	バスもボートも右側通行	佐久成一	長岡市西宮内2	
50	gem	Nonchi.m	長岡市中沢町	
51	幸せのたより	八木野 登	長岡市王番田町	
52	水芭蕉湿原	大矢紀元	長岡市与板町与板	
53	酔芙蓉	中澤 功	柏崎市	
54	ランチタイム	水澤綾子	長岡市才津南町	
55	Sawaの宇宙	石垣百合子	刈羽郡刈羽村	
56	フェニックス	山崎輝男	長岡市末広1	
57	見守る狛犬	小田原操子	長岡市才津南町	
58	湖面新緑	佐藤秀紀	見附市	
59	二十のアンソロジー	長島 修	長岡市住吉1	
60	アリスのピクニック	長島 修	長岡市住吉1	
61	わたし	吉田小春	長岡市希望が丘3	
62	散策	阿部イツ子	長岡市四郎丸3	
63	懐古の宴	赤川道代	長岡市大荒戸町	
64	まめアジ釣り出雲崎港	小林正義	長岡市弓町2	
65	waterfall	佐藤真理子	長岡市旭岡2	
66	秋仕事	木村志津子	長岡市上富岡2	
67	福島江水門(宮内地内)	亀倉弘義	長岡市宮内8	
68	思うがままに	飯塚愛菜	刈羽郡刈羽村	
69	大手通りの午後	関 健一	長岡市宮原3	
70	愛の燈燭	福居憲和	長岡市表町2	
71	里山	根津一良	十日町市	奨励賞
72	会津、大志集落	小嶋 優	長岡市片田町	奨励賞
73	しゅうちゃん	吉原伸子	長岡市浦	奨励賞
74	くるくる	石原花音	長岡市滝谷町	日報賞
75	厳冬の日本海	蓮池純夫	柏崎市	奨励賞
76	春よここは山古志	笠井 功	長岡市曲新町	奨励賞
77	Christmas	宮田和子	長岡市両高	奨励賞
78	季	中村美奈子	長岡市福住3	奨励賞
79	祭りばやしはもう聞こえない	畑中 優	東京都	審査員
80	トスカーナ	谷貝文恵	東京都	審査員

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
81	あこがれの魚	村田 健心	三条市	
82	古代の海洋生物	村田 健心	三条市	奨励賞
83	山路の光	竹内 克志	長岡市大手通2	
84	長生橋より水道タンクを望む	竹内 克志	長岡市大手通2	奨励賞
85	収穫	吉川 正直	長岡市河根川町	市長賞
86	CROW CASTLE	田上眞智子	長岡市水梨町	奨励賞
87	FULL OF LOVE	田上眞智子	長岡市水梨町	
88	金峰神社の森	四本木恵介	長岡市宮内7	奨励賞
89	不動滝	紗龔愛裡紗	長岡市東栄3	奨励賞
90	春暁	伊丹 功	長岡市神田町3	
91	トンボの仲	伊丹 功	長岡市神田町3	
92	青いコスチューム	丸岡 昭子	長岡市沢田2	
93	赤いカチューシャの裸婦	丸岡 昭子	長岡市沢田2	
94	待望の収穫	今村 泉	長岡市宮内2	
95	幸せはカニの手中に	生海 咲実	長岡市千秋4	
96	感動	佐藤 由英	長岡市川崎5	
97	期待	田辺 和之	長岡市今朝白1	
98	新緑のブナ林(黒姫山)	野口 功	長岡市撰田屋2	
99	厳冬近し	山本 貞春	長岡市上の原町	
100	大樹	佐藤 由雄	小千谷市	
101	メモリー、傘寿の日に	南波 洋子	長岡市寿3	
102	刻	田中 節子	長岡市成沢町	
103	ドライフラワー バスケット	近藤 蓉子	長岡市上富岡2	
104	さくらんぼ畑	大野 春江	三条市	
105	和装	小玉 誠司	長岡市住吉2	
106	堤防からの眺め	恩田 賢二	長岡市青葉台3	
107	初夏のタチアオイ	永井 勝信	長岡市平島2	
108	家路	岡村 讓	長岡市西川口	
109	静かなる池のほとりにて	青柳アヤ子	長岡市鳥越	
110	22才の旅立ち	上村二三雄	長岡市東中野俣	
111	神秘の流れ	木下 幸子	長岡市川崎5	
112	ツノくらべ	藤井 英雄	長岡市三和2	
113	街中の堰	神村 典子	長岡市中沢3	
114	里山の新緑	白井 久策	長岡市岩田	
115	消えた都市エルカラーノ	渡部 富子	長岡市左近2	
116	静寂	小熊 正男	長岡市緑町1	
117	ひ孫と播鉢	北原 久夫	長岡市小国町小国沢	
118	二人の女	高野八重子	長岡市西神田町1	
119	七五三の思い出50才になりました	高頭 綾子	長岡市深沢町	
120	だるま	遠藤 信夫	長岡市堤町	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
121	麗	高橋 典子	長岡市福住3	
122	お花畑	桜 花子	長岡市川崎6	
123	大きな貝	小室 禮子	長岡市長町1	
124	庭先に咲く花	齋木 陽子	十日町市	
125	ファンタジー	高澤きよの	長岡市堀金3	
126	森の公園	中村美智瑠	長岡市西神田町1	
127	花の庭	成田 イツ	長岡市関原南1	
128	梅雨明けの陽射し	姉崎 功	長岡市地藏1	
129	逃げろ!生き延びろ!!	田中 翠恵	長岡市青葉台3	
130	夢	米山まり子	長岡市城内町3	
131	座る人	内山 玲子	長岡市古正寺3	

長岡造形大学准教授 小林花子

日常に潜むテーマに注目し、考え、時間をかけて丁寧に築き上げたことが想像できる、静かで温かみのある作品が多く見られました。

また、彫刻で表現することの魅力の中には、ある神話、物語、歴史などをテーマに、自分の憧れの世界や人物を形にして表すことができるというものがありますが、そのような視点で制作された作品も多かったと思います。

全体には、彫刻の基本的な素材や技法、表現方法を用いて日々の研鑽を楽しみながら、実直ささえ感じられるような取り組みの傾向があるように感じられます。造形技術の発展は一つの目標に据えると今後の励みになるためとても大切なことですが、これまで扱ったことのない素材や色合い、構成など、いずれのテーマにおいても「自分ならではの眼差し」で見つけ出したものに着目してみると、彫刻として必要な技術や形が自分の視点で発見でき、また新しい発見が作品のエッセンスになっていくと思います。

## ■ 市長賞 ■

<該当なし>

## 奨励賞



「光の中で」  
小森万李子

木の素材感と表現したい人物のイメージが優しく混ざり合って見える作品です。

人間を彫刻として表現することの楽しさが伝わってきます。



「無邪気な娘」  
岡 金次郎

モデルとなる人物への愛情が作品にあふれています。頭部の花飾りが可愛らしく、形に良い効果を出していると思います。



「姉妹」  
佐野盛男

一つの形から型取り、もう一つ別の素材で置き換え一緒に構成するというアイデアが面白い作品です。体の描写に一つ一つに変化をつけているところに作者のこだわりが見えます。



「それはちょっとイヤかも」  
田中真悠子

人物のさりげない動きや表情、粘土の調子のバリエーションなど、センスの良さを感じます。テラコッタ独特の素材感や色味も形に調和している様子から、作品に優しく粘り強く向き合う作者の姿勢と作品への愛情が窺えます。

## 新潟日報美術振興賞



「環」  
酒井璃子

様々な大きさの円を切り抜いてリズムカルに構成した作品です。「環」でできた形はもちろん、透けて見える間の形や空間がとても面白い世界を作り上げていると思います。

金属を思わせるような色彩ですが、形が映える彩りを考えてみるとより面白くなるのではないかと思います。

## 彫刻部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	懐しの河童	志 田 信 男	長岡市緑町1	
2	Fight !	内 山 有 梨	長岡市干場1	
3	光の中で	小森万李子	長岡市福道町	奨励賞
4	姉妹	佐 野 盛 男	長岡市大町3	奨励賞
5	それはちょっとイヤかも	田中真悠子	長岡市宮内8	奨励賞
6	環	酒 井 璃 子	見附市	日報賞
7	リサイクルアート いつの日かあなたと	永 井 守	長岡市城岡3	
8	荒波	清 水 篤	長岡市城岡3	
9	春より	古 川 七 海	長岡市宮関4	
10	帽子の女	高 坂 尚 登	新発田市	
11	あの日. あの時.	石崎美津子	長岡市中沢2	
12	奏	清 澤 恒 雄	長岡市西新町2	
13	萌芽	外 山 武 弥	長岡市御山町	
14	無邪気な娘	岡 金次郎	三条市	奨励賞
15	鮭	宇賀治敏夫	加茂市	
16	降龍(真)	戸 田 智 也	長岡市巻島1	
17	古代の風	佐 野 盛 男	長岡市大町3	
18	凜と	水 除 瑠 花	長岡市下柳1	
19	昼下がり	田 村 敏 宏	長岡市土合5	
20	お地藏様	清 水 篤	長岡市城岡3	
21	私は生きる 教えてくれてありがとう	大 野 陵 司	小千谷市	
22	凱旋	森 山 亘	長岡市青葉台5	
23	アシケナージ	清 澤 恒 雄	長岡市西新町2	
24	手	岩 島 信 悟	上越市	
25	明日を見て	堀 口 修 一	長岡市乙吉町	
26	指の温度	小 林 花 子	長岡市	審査員

日展会友 高橋 純 一

今回、3回目の審査をさせていただきました。出品点数も例年より増えた、と聞きました。それは本当に嬉しい事です。近年、どこの展覧会も応募者が少なく、困っています。

今年は全体的にちょっと小さ目の作品が多かったのですが、内容的には良い作品が沢山あり、二人の審査員が賞選びに大変苦勞しました。

工芸はいろいろな素材があります。その中で、技法も千差万別ですが、作者が思い描くものを素材と向き合い、素直に表現した作品が、見る人に感動を与えます。

新しく出品があったパッチワークや籐作品にも、ますますの期待がもたれます。もちろん陶芸やその他の分野に於いても同じく、さらなる期待をしております。

最後に、長岡市展のますますの発展をご祈念申し上げます。

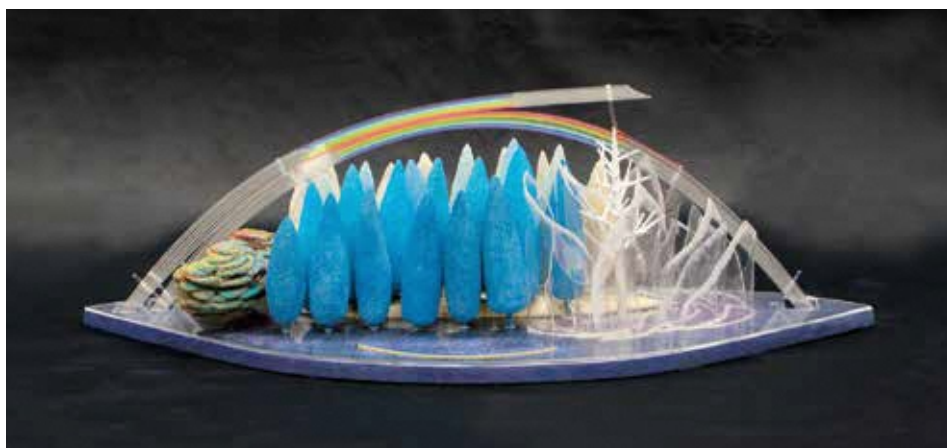
日本工芸会正会員 桑山 弥 宏

この度初めて審査をさせていただきました。会場を一巡し、まず全体のレベルが高い印象を受けます。力作が多く、受賞作品の選定には悩まされましたが、その中で、作者の制作意図が伝わる作品、技術力が高い作品が高評を得た様に思います。どの様な考えで、どの様に創られたのか、想像して観るのも楽しいものです。

年々出品が減少傾向にある中、昨年より出品数が増えたことは、大変嬉しいことです。展覧会是他者の意見を聞いたり、自作を俯瞰する場でもあります。発表することで、作品は確実に洗練されるはずです。

来年も良い作品に出会えることを楽しみにしております。

## 市長賞



「四季」  
田辺和之

四季折々の風景、そこに架かる虹、水面に映る虹、ロマンチックであり、空間の広がりが大きく感じられます。

## 奨励賞



「溜まる」  
田村 敏宏

秋なのでしょう。落葉が次々と重なっていく、底から上に向かってのグラデーションに動きを感じます。



「一珍波紋陶筒」  
阿部 郁美

一珍という技法でつくる紋様が全体を覆う陶の筒です。難しい蓋物にも技術の高さがうかがえます。



「インナーシティ」  
林 優

パッチワークの作品で近未来を想像させます。色の使い方が上手で、より立体感が出ています。額も良くマッチ。



「籐かごバッグ Grace・秋」  
平田 正美

籐で編まれた鞆です。模様配置や端の処理も丁寧で手練れを感じます。使う楽しみもあります。

## 新潟日報美術振興賞

「鑄銅焼肌紋花器「灰燼」」  
丑山 佳奈

スッキリとした佇まいの花器、鑄物ならではの作品です。肌の質感も魅力です。





No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	ねーこれなーに	永井 守	長岡市城岡3	
2	合掌造り旧若山家	長谷川清一	長岡市宮栄1	
3	さくら	杉野 昭	長岡市乙吉町	
4	灯	剣持陽子	長岡市中島2	
5	花瓶	佐藤直子	長岡市雨池町	
6	円舞(Ⅱ)	瀧澤一之	小千谷市	
7	登り窯の薔薇Ⅱ	勝又 都	長岡市栖吉町	
8	陽花Ⅶ	柳沢新介	長岡市西蔵王1	
9	花器	飯田ヨシノ	長岡市上除町西1	
10	茶光苔	佐藤 守	小千谷市	
11	歴史ロマン	宮嶋和子	長岡市前田1	
12	櫛を使った籐の花	山田法子	長岡市関原南5	
13	猫の道楽	藤松彩絵	長岡市川崎1	
14	take a break	藤松彩絵	長岡市川崎1	
15	花器	川上 裕	長岡市十日町	
16	今日のごほうび	鳥島咲良	長岡市塚野山	
17	光る君へ	大久保美穂	長岡市東川口	
18	マカロン	五十嵐羽音	長岡市浦	
19	永遠の詩	萩野と志	長岡市末広1	
20	緋襷手付花入	椎澤伸一	長岡市天下島2	
21	祈・世界平和	椎澤伸一	長岡市天下島2	
22	夕壺	柳 正三	長岡市小国町桐沢	
23	華手毬	田村百合子	長岡市中沢4	
24	つばアレンジメント	宇賀治敏夫	加茂市	
25	銅焼肌紋花器「灰燼」	丑山佳奈	長岡市蓮湯2	日報賞
26	溜まる	田村敏宏	長岡市土合5	奨励賞
27	一珍波紋陶管	阿部郁美	長岡市前田2	奨励賞
28	四季	田辺和之	長岡市今朝白1	市長賞
29	栃拭漆盛器	桑山弥宏	柏崎市	審査員
30	MOVE	高橋純一	燕市	審査員
31	インナーシティ	林 優	長岡市左近1	奨励賞
32	籐かごバッグ Grace・秋	平田正美	長岡市川崎3	奨励賞
33	白をいだいて	大関智恵	柏崎市	
34	微かな音	親松 晃	長岡市川崎5	
35	ヨーヨーモチーフ 私	吉岡栄子	長岡市住吉1	
36	いっぷく	早川弘子	長岡市琴平3	
37	夜空に輝く大輪の花	笹川正範	三条市	
38	水盤「井の中」	柳 正三	長岡市小国町桐沢	
39	土に聴く	大関智恵	柏崎市	
40	おかえり	外山武弥	長岡市御山町	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	この空の花 復興へ20年の祈り	丸山由香	長岡市宮内4	
42	籐のかごバッグ	矢久保優子	長岡市永田1	
43	華霖翠晶	田中裕子	長岡市花園3	
44	ふくろう	渡辺由美子	長岡市金房3	
45	窯変皿	石崎 洋	長岡市中沢2	
46	背負い陶籠菊花	石井征治	長岡市緑町3	
47	氷瀑	佐藤健太	長岡市三和2	
48	河雲	青柳 茂	長岡市上前島2	
49	桜火の宴	佐藤道子	長岡市関原町1	
50	花瓶	小林祥子	長岡市上除町	
51	山ブドウバッグ	萩野と志	長岡市末広1	
52	四季の花瓶	飯田ヨシノ	長岡市上除町西1	
53	実りの古都	神林日出子	長岡市石内2	
54	ひつじ雲と赤とんぼの群れ	星野哲男	長岡市山古志竹沢	
55	花器	飯田 通	長岡市上除町西1	
56	習作1	清水雅子	長岡市希望が丘2	
57	ハロウインのおばけ	横田英樹	小千谷市	
58	平皿	鈴木幸子	長岡市七日町	
59	ボルチモア	林 優	長岡市左近1	
60	尋常小学校	渡辺ヒサ	長岡市中沢3	
61	星空の花暦	新木諒子	長岡市中瀬1	
62	花瓶	小林祥子	長岡市上除町	

## 新潟県書道協会事務局長 狩野芳明

はじめて長岡市展の審査を担当いたしました。

よい書を定義することは容易ではありません。しかし、一つ言えることは、書を理解するには、古くからの書の美を標準にしなければならず、それらに多く接し学ぶ必要があるということです。その上で個性を上乘せし表現するとなると、長い時間を要することとなります。現代には共感されにくいかもしれませんが、一方、奥深い魅力がそこにあるとも言えます。

この度の長岡市展、多種多様、幅広い作品に出会い、そのレベルの高さを感じました。その中、入賞された作品は、日ごろの鍛錬に裏付けられた構成や用筆に安定感が十分にあり、その点を評価いたしました。

最後に、師風に追従する作品については、今後はより自分の表現をすることに注力されることを期待いたします。

## 新潟大学教授 角田勝久

書の理想とは何か。制作者によってその考え方は異なるだろうが、王羲之の蘭亭序や空海の風信帖を想起するならば、卒意の書、つまり計算によらない自然の人間の姿があらわれた書、これも理想のひとつだと私は考えます。會津八一は自身があらわれているか、いないかが書の良し悪しを決める基準だと言っています。長岡市展に出品された作品は自身をさらけ出した佳品が多い。市長賞の作品は、若い方が制作されたと聞く。その事を聞く前に、この作品の清々しさ、無限の力強さ、そして余計な計算によらない真の人間の尊さ、美しさを私は感じました。おそれをしらない大胆で、多少荒々しいが、にごりのない清らかな泉がわいているような瑞々しい作品です。きっと長岡には、人間のもつひとりひとりの心根みたいなものを尊重し、延ばしてくれる指導者が多いのだろう。このような作品に触れさせていただき、心から感謝します。



## 市長賞

「臨 始平公造像記」  
川本美桜

紙面の充実度が、他を圧倒しています。運筆に迷いがなく、すきのない構成です。良寛さまはこの書を見て、何と仰るだろう。

## 奨励賞



「鶯の声」  
土田 裕子

8枚の料紙に書き分け、奇をてらうことなく配置されており、書きぶりと相まって品格の高さを感じます。



「五言絶句四首」  
岩崎 由佳

運筆が確かで書線に冴えがあり、潤濁疎密緩急の変化が無理なく自在に表現されています。



「葵心」  
柳 美和

運筆のリズムが確かで活気あふれる作品。重厚さと鮮やかさを兼ね備えた線質も見事といえます。



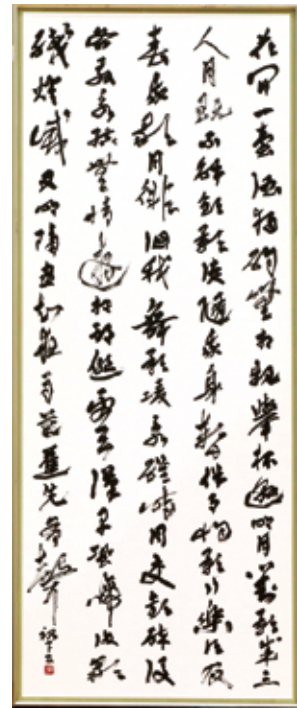
「解憂」  
佐藤 紅峰

大きな文字を勢いよく、重厚な線でまとめています。「憂」の点が面白い。「解」の上部に墨を入れてみては。



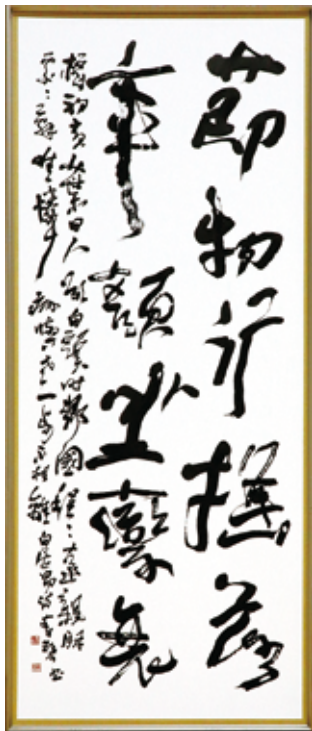
「おもひのなか」  
上嶋和子

細い線でありながら力強く、一点のよどみもない美しい流れが紙面をただよう。良寛さまの余白も、参考になるのかも知れない。



「月下獨酌」  
西山裕子

静かな書きぶりにみせつつ、所々で自然な盛り上がりを見せるなど、巧みなまとめ方です。「遊」が魅力的です。



「白居易詩」  
馬場青琴

文字の大小や傾きに大胆な変化を与えながら、空間に疎密を演出しています。それでいて籠がはまっています。



「安房の海」  
石黒香春

何といっても、二行目の盛り上がりが功を奏しています。筆が割れても最後はまとまって、しなやかな締めくりとなりました。

## 新潟日報美術振興賞



「臨 左繡叙」  
山中桃花

貫名菘翁の左繡叙の特徴を十分に理解し、鮮やかでやわらかな強い線で表されている作品であります。

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	心舞	渡 辺 美 萌	長岡市巻島2	
2	陸州	長谷川左近	長岡市希望が丘3	
3	山の端の月	関野千賀子	長岡市宮本東方町	
4	李白詩	小川早恵子	長岡市蓮湯5	
5	臨木簡	中 島 悠 楽	南魚沼市	
6	風神	加 瀬 正 人	長岡市信濃2	
7	岑參詩	平 沢 悠 歩	長岡市城岡2	
8	唯一無二	五十嵐侑萌	長岡市新保2	
9	陳孚の句	大 原 都 美	長岡市上除町西1	
10	鶯の声	土 田 裕 子	長岡市新保2	奨励賞
11	千字文一節	駒 形 晃 石	長岡市関原町2	
12	秋の夜空	高 木 桃 華	長岡市不動沢	
13	磊落	吉 田 南 威	長岡市栃尾本町	
14	劉琰詩 到家	星 野 大 淳	長岡市宮内7	
15	甲骨五言二句	高加茂陽子	長岡市長倉4	
16	黒姫山	和田百合子	小千谷市	
17	白居易詩 江樓の宴別	原 正 峯	長岡市脇野町	
18	月の宿	長谷川 椿	長岡市大島新町1	
19	波動	鈴 木 進	長岡市曲新町	
20	劉禹錫詩	近藤安珠香	長岡市撰田屋2	
21	五言絶句四首	岩 崎 由 佳	長岡市希望が丘1	奨励賞
22	造化妙工	根 岸 寿 恵	長岡市下山5	
23	生	油 谷 風 花	長岡市黒津町	
24	于石詩	山 田 礼 子	長岡市豊詰町	
25	顔勤礼碑	安 中 千 祥	長岡市沢田2	
26	吹笛	中山三祢子	長岡市来迎寺	
27	趙之謙 臨	梶 山 美 智	長岡市撰田屋1	
28	葵心	柳 美 和	長岡市撰田屋1	奨励賞
29	梅の林	福 田 和 子	長岡市陽光台4	
30	清人絶句	水 落 純 子	十日町市	
31	高適の詩	石 垣 蒼 舟	長岡市松葉1	
32	道在邇	洞 田 海 雲	長岡市萩野1	
33	杜甫詩	田 中 梨 風	長岡市中之島	
34	朱熹詩 偶成	大 桃 彌 一	長岡市中瀬2	
35	漢詩	小 森 稔	長岡市殿町1	
36	解憂	佐 藤 紅 峰	長岡市堀金3	奨励賞
37	魏靈藏薛法紹造像記	丸 山 貴 樂	長岡市宮内6	
38	西行のうた	大 川 昌 代	長岡市北山3	
39	秋菊	中 川 和 子	長岡市高見町	
40	沈徳潜詩	萩 野 墨 守	長岡市吉崎	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	歲月不待人 光陰如箭	吉 井 豊	長岡市北山2	
42	福至心靈	大 崎 稲 子	長岡市栄町2	
43	能登の友に思いを寄せて	鈴木千恵子	長岡市天神町	
44	継	渡 邊 悠 斗	長岡市学校町3	
45	臨 楽毅論	安 藤 理 恵	長岡市川崎4	
46	おもひのなか	上 嶋 和 子	長岡市緑町1	奨励賞
47	華鳥風月	わたなべみちこ	長岡市脇野町	
48	世界の指導者よ	笠 井 観 月	長岡市曲新町	
49	今日も暮らしつ	江 口 幸 枝	長岡市緑町1	
50	宿石邑山中	白 井 早 苗	長岡市来迎寺	
51	山頭火の詩	田中和貴子	長岡市中之島	
52	臨 蘭亭序	井 口 堇 花	長岡市稲保1	
53	羅虬句	青 木 久 美	長岡市撰田屋1	
54	湖舟	佐 藤 恭 子	長岡市千手2	
55	沈佺期詩	伊 佐 忠	長岡市釜ヶ島	
56	月下獨酌	西 山 裕 子	長岡市川崎2	奨励賞
57	秋の雨	高 橋 直 子	長岡市昭和2	
58	白楽天詩	清水千鶴子	長岡市関原町1	
59	登龍	牧 野 葵	見附市	
60	對酒	坂 井 紅 綾	長岡市平島3	
61	新古今和歌集より	山崎和歌子	長岡市北荷頃	
62	魏靈藏薛法紹造像記	磴 碧 珠	長岡市下々条町	
63	初雁の声	永 井 道 子	長岡市宮本町1	
64	裴將軍碑（臨）	中 川 荷 舟	長岡市柏町2	
65	臨 褚遂良 楷書千字文	池田千愛樹	長岡市与板町与板	
66	李白詩	高 橋 俊 子	長岡市神谷	
67	劉長卿の詩	佐 藤 文 子	長岡市与板町楨原	
68	依水當山	狩 野 芳 明	燕市	審査員
69	飲中八仙歌	角 田 勝 久	新潟市	審査員
70	旅鷹	小林三四子	長岡市小国町七日町	
71	北原白秋詩	佐 藤 天 空	長岡市住吉1	
72	清遠	井 口 文 子	長岡市川崎町	
73	朝顔	土 井 洋 子	長岡市新保1	
74	杜甫詩	青 木 典 子	長岡市学校町3	
75	吉野山	飯 利 千 津	長岡市昭和1	
76	送王永	高 木 伸 葉	長岡市緑町1	
77	臨 乙瑛碑	速 水 陽 奈	見附市	
78	麟鳳龜龍	清 水 桜 幻	長岡市古正寺2	
79	萩原朔太郎詩	相 田 光 範	長岡市栃尾大野町1	
80	梅の花	佐 藤 啓 子	長岡市三島中条	

書道部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
81	臨 韋頊墓誌	桐生ひまり	長岡市滝の下町	
82	青い山	廣 部 隆 司	長岡市宮関4	
83	望湖樓	谷内田真理子	長岡市花園1	
84	臨 始平公造像記	川 本 美 桜	見附市	市長賞
85	白百合の花	福 原 裕 子	長岡市川崎町	
86	穿	角 屋 幸	長岡市江陽1	
87	七言絶句二首	水 野 洋 子	長岡市愛宕1	
88	白居易詩	馬 場 青 琴	長岡市下山3	奨励賞
89	白楽天詩	吉 原 恵 子	長岡市北山2	
90	移ろう	石 坂 良 子	長岡市大口	
91	臨 玄秘塔碑	刈屋奈々花	見附市	
92	臨 蘇慈墓誌銘	遠 藤 楓	長岡市才津西町	
93	良寛詩	南 万 智	長岡市蓮湯3	
94	臨 曹全碑	梨 本 知 恵	長岡市千秋1	
95	河井継之助詩	今 村 蜨 夢	長岡市宮内2	
96	心	小 林 静 雲	長岡市雲出町	
97	安房の海	石 黒 香 春	長岡市与板町本与板	奨励賞
98	李頎詩	古 塩 猿 釣	長岡市曲新町2	
99	木枯らしの風	西 片 恵 子	長岡市永田1	
100	大提曲	山 口 梨 秀	長岡市沢田2	
101	秋の夜の月	斉 藤 君 子	長岡市三島中条	
102	古詩	青 木 香 子	長岡市川崎町	
103	功德	加 藤 彩 花	見附市	
104	秋風の	藤 縄 美 弥 子	長岡市曲新町1	
105	臨 左繡叙	山 中 桃 花	長岡市土合5	日報賞
106	耿漳詩	金 山 陽 洲	長岡市雁島町	
107	臨 顔勤礼碑	澄 遙 華	長岡市下々条町	
108	秋の野を	酒 井 榮 子	長岡市新保4	
109	李白詩	若 月 夏 葉	長岡市下沼新田	

(公社)日本写真協会会員 岡嶋和幸

今回、初めて審査を担当させていただきましたが、技術力や表現力の高い作品がとても多く驚きました。被写体やシーンも幅広く、バラエティーに富んだ作品の数々に圧倒されました。人びとの表情が自然に捉えられていたり、光にすごくこだわっていたり、独創的な表現にも魅力を感じました。高校生など若さあふれる作品にも触れられ、楽しく選ばせていただくことができました。

(公社)日本写真家協会会員 山口冬人

今年が3回目の審査となりました。毎回沢山の学生が出展されるので私も刺激を受けております。若い方の感性が地域文化の向上に結びついていると感じました。

20年前に中越地域を中心とした中越大震災が発生し、美しい棚田や地域の集落が壊滅的な被害を受けました。その後フィルムメーカーから地域の記録を残しましょうと提言がありました。世界的な温暖化で環境が変わったり、少子高齢化で地域の祭りを止めたりしてしまう。私も自分の地域の風土や自然を写真に残しています。皆様にも自分の地域を写真に残していただきたいと思います。

## 市長賞



「俺は最高」  
小幡トミエ

主役の男性の笑顔が最高に格好良いです。お祭りを満喫している様子がダイレクトに伝わってきて魅力的です。

## 奨励賞



「教室でのひとコマ」  
門谷 舞子

仲良しのふたりの楽しそうな様子を素直に捉えています。笑いが聞こえてくるような自然な感じが良いです。



「天 気」  
佐藤 茶和

ホースで水遊び?みんなで傘を差して楽しそう。裸足になって気持ち良さそう。虹が出ていて夏を感じます。



「朝の星」  
加藤希里也

温かく柔らかな光に照らされたドラマチックな一枚です。映画のワンシーンのようなとても素敵な雰囲気です。



「僕についてきて」  
勝 沼 千 穂

画面構成がしっかりしているので、牛を引く少年が堂々と描かれています。



「春 一 番」  
中 林 義 雄

背景の残雪に雪解模様があり、作業風景に春の喜びを感じさせます。





「農事初動」  
外山 和子

雪消えが遅いので灰などを撒く作業であろう。背景の雪解靄（もや）が雪原になびき幻想的な写真です。



「光 跡」  
星野 宗一

雪や水の冷たさが画面から感じられます。光の筋が良いアクセントになり、美しく透明感のある仕上がります。



「射るような眼差し」  
星野 康明

突き刺すような鋭い眼差しが印象的です。緊張感のある瞬間をバランスよく切り取られていて目を引きます。



「サンヨーサンヨ」  
星 正太郎

みんなの視線が一点に集中し、それぞれの一生懸命な表情が楽しめます。目的の物は手にできたのでしょうか。



「御祝儀集めの子供たち」  
片山 友幸

生真面目に手前に行く大人に対して、三人の子供達が対照的で面白い。



「怒濤の唸り」

渡邊光雄

粗いモノトーンで表現された波の描写がとても見事です。荒れ狂う海の唸り声が届いてくるような大迫力です。



「ゆらり」

黒田登美子

ロープに吊るされた動かない鯉職に対して、流れるように揺らめく影を上手く切り取られた不思議な写真です。静と動が活かされた作品です。



「春の準備」

志田幸夫

農作業のひとつが籾焼きで、煙や焼く匂いが村の躍動を感じます。手前の花も良き脇役になっています。



「幸福論」

山下由衣

花占いをしているようなユニークな表現です。手のひらからこぼれ落ちるピンクの花が美しく幻想的です。



「あら大変」  
小林 靖子

笑ってしまう楽しい写真です。写真は記録で家族愛が伝わりました。



「親心」  
西巻 正

子に餌を与える一瞬を上手く撮られています。蓮の赤や背景が柔らかくて親子が強調されました。



「スピリチュアル」  
志田 潔

雄大な雪山が力強く捉えられています。圧倒的な存在感で、麓で暮らす人びとを静かに見守っているようです。



## 新潟日報美術振興賞

「小さなしあわせ」  
中山あいら

雪の反射で顔が明るく写り子供たちののはしゃぐ様子が伝わります。駆けて来る左の二人に動きがあるので良かったです。

## 写真部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	よろこびの収穫	高井美恵子	見附市	
2	薄暮	上野正道	新潟市	
3	怒り	梶山厚雄	長岡市川崎5	
4	出現、	今井和行	長岡市高町3	
5	ナイス!キャッチ	桐生幸子	長岡市要町2	
6	夜高行燈	大平幸司	上越市	
7	峻峰の朝	田中修二	長岡市青葉台3	
8	輝き	松本綾子	長岡市表町3	
9	Not old but Vintage	諸橋哲哉	長岡市今朝白1	
10	野生の勇姿	広瀬政春	上越市	
11	冬暮	神保尚史	長岡市柿町	
12	暖色に包まれて	今井栄一	長岡市大積三島谷町	
13	咲花温泉の春	五十嵐惣一郎	長岡市西神田町1	
14	静けさのなかで	倉部光行	柏崎市	
15	夏パワー炸裂	福原正剛	長岡市雨池町	
16	Cute	恩田美子	小千谷市	
17	奇祭-狐の夜祭	山岸克弥	長岡市希望が丘南6	
18	賽の神 終演	太刀川加代子	小千谷市	
19	幸運の使者	山本清孝	長岡市長峰町	
20	春のささやき	大平 勉	長岡市大島新町3	
21	無理・私の車じゃ!!	大関キミ子	長岡市高見1	
22	祭を終えて	渡辺恵子	加茂市	
23	Cの火	福嶋郁雄	長岡市北荷頃	
24	蜻蛉を狙って	星野 栄	燕市	
25	静寂閑雅	大関 仁	長岡市高見1	
26	枯木に大蛇	今井東一	長岡市沖田2	
27	こんにちは	加藤四郎	長岡市与板町東与板	
28	語り継ぎたい風景	南雲秀之	小千谷市	
29	Ice Monkey	遠藤 誠	長岡市西新町2	
30	小暑のオニヤンマ	関 利一	小千谷市	
31	里山で生きる	竹内利枝子	長岡市大手通2	
32	大地を駆け抜ける	外山 満	西蒲原郡弥彦村	
33	桁の無い橋	相澤いく子	長岡市上除町	
34	大きくなってママ最高	荒井 浩	三条市	
35	初雪の一ノ倉沢	広川のぶ子	長岡市青葉台2	
36	約束だよ!	高橋新一	十日町市	
37	入り日影の釣人	上村征夫	新潟市	
38	入魂	近藤正義	柏崎市	
39	春のピクニック	西脇 功	長岡市浦	
40	鬼太鼓(酒呑童子)	渡辺信行	上越市	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	真冬の命を繋ぐ南天の実	永原英人	長岡市前島町	
42	三代でお花見	遠藤光雄	長岡市関原町1	
43	はじめまして	小林康夫	長岡市曲新町2	
44	ないしょ話し	中村尚志	長岡市巻島2	
45	戦国時代の女	佐藤 弘	見附市	
46	ノスタルジー	星野真由美	新潟市	
47	天空への階段	高頭公也	長岡市下山2	
48	春、光の時。	小日向一枝	三条市	
49	お兄ちゃん花祭り これから本番、がんばろう	関 茂雄	長岡市青島町	
50	夕映え	小林幸子	新潟市	
51	私をみつける	佐藤一男	長岡市柳原町	
52	塩沢千両役者	藤田千秋	加茂市	
53	燃え上がる雲	小林 正	長岡市十日町	
54	凜として	小林英子	加茂市	
55	孫と重ねた坂	小川一也	長岡市上桐	
56	天真爛漫	栗山泰一郎	長岡市神田町3	
57	元気いっぱい	佐藤研二	魚沼市	
58	和ごみの時間	大瀧 勲	小千谷市	
59	黄金色のステージ	山宮十九男	長岡市住吉2	
60	弓踊り、宙に舞う	松本文郎	長岡市小島谷	
61	早春の槍ヶ岳山頂	鈴木隆司	長岡市土合4	
62	収穫の頃	塚原幸子	新潟市	
63	電車を待つ	小林一彦	長岡市上条町	
64	二人羽織…?	土田正市	長岡市東新町1	
65	あっ!動いた	前田一彌	長岡市南七日町	
66	凍雲	平松一政	長岡市与板町与板	
67	視線の先に	滝沢陽一	長岡市神田町3	
68	この棚田に魅せられて	波間昌平	十日町市	
69	静かなとき	小黒 亮	長岡市中之島	
70	棚田は秋色	小黒昇一	新潟市	
71	小春日和	長谷川 明	加茂市	
72	幽玄	樋熊富男	十日町市	
73	さあお昼にしよう(はぎ掛け)	黒崎敏夫	小千谷市	
74	お参り	古川和久	上越市	
75	光輝	田中茉莉花	長岡市下山6	
76	寒中の厄払い	関根 恒	新潟市	
77	水中の瘤	小澤暖人	新潟市	
78	火祓い神事	池田勝晃	長岡市新保2	
79	思い草	坂上 鈴	三条市	
80	今日という日	志賀恵理子	長岡市陽光台1	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
81	生まれたて	宮 心 寧	長岡市東川口	
82	平和祭最高潮	小 林 博	長岡市悠久町1	
83	祝福	大橋明日香	柏崎市	
84	祈る	辺見喜八郎	見附市	
85	駆け上がれ!	小 林 美 涼	見附市	
86	早晨の帰郷	中 川 等	柏崎市	
87	夢幻の白い薔薇	古 川 匠	長岡市悠久町3	
88	飛翔	新 保 勲	小千谷市	
89	小雨のペイブリッジ	長谷川愼一	長岡市花園2	
90	春の足跡	永 井 和 也	長岡市住吉1	
91	雨あがりの世界	小 池 葉 月	長岡市吉崎	
92	その先には	松 田 浩 明	見附市	
93	出番を終えて	吉田由喜子	長岡市悠久町3	
94	ふるさと	松 田 佳 子	見附市	
95	至福と平和	横 山 丈 浩	長岡市宮下町	
96	畑しごと	陣 内 敏 夫	小千谷市	
97	煙火	横 山 真 也	長岡市大島本町1	
98	山北のファッション	石津不二男	新潟市	
99	夕日のバレリーナ	小 片 彩 香	長岡市石内1	
100	帽子の会	高 野 裕	長岡市大手通2	
101	旅立ちの朝	渡 邊 篤	長岡市与板町与板	
102	虫・虫送れ	明 道 進 二	燕市	
103	この時を生きる	船 見 讓	長岡市美沢3	
104	見守っているよ	石 原 友 子	長岡市高町4	
105	セブンスター	小 野 順 平	長岡市今朝白1	
106	アートな空間	牛 腸 健 一	見附市	
107	彩り	木 村 優 花	長岡市才津西町	
108	福島に至宝	田中祐紀彦	長岡市飯塚	
109	希望の気泡	木 村 颯 埜	長岡市横山町	
110	青春	佐藤成奈美	三条市	
111	おじさん	岡 本 蒼 佑	小千谷市	
112	復興を祈って	金 内 仁 海	長岡市蔵王1	
113	はじまり	高 木 杏	長岡市西神田町1	
114	レッツゴー!	新 保 滯	長岡市松葉2	
115	一点集中	佐 藤 瑞 季	長岡市与板町与板	
116	青春回旋	高 島 美 桜	長岡市陽光台1	
117	紅	今 井 風 花	長岡市稲保1	
118	散る花の下で	田 原 咲 空	長岡市陽光台3	
119	童心にかえって	小 林 吾 郎	見附市	
120	愁然	若 山 美 優	長岡市下山5	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
121	青春の影	岩 間 詩 乃	柏崎市	
122	進み	西 澤 捺 希	長岡市中之島中条	
123	ずっと共に	小 林 結 芽	長岡市大荒戸町	
124	たそがれ	草 間 純 怜	長岡市宮下町	
125	おえかき	荒 井 七 美	見附市	
126	水面の跳躍	内 山 優 香	見附市	
127	絆の輝き	鈴 木 莉 緒	見附市	
128	I am	鈴 木 え み	長岡市巻島2	
129	父の仕事	若 林 也 紗	長岡市東坂之上町3	
130	孫とばーちゃん	高 村 秀 雄	魚沼市	
131	日差しの別れ	橋 本 桂	見附市	
132	神輿と担ぎ手	岡 村 正 生	見附市	
133	子どもを卒業	西 山 竜 毘	長岡市新保4	
134	ピロードの海	渡 辺 清 一	長岡市山田1	
135	カメラマンと波立つ海	大 竹 悠 悟	長岡市富島町	
136	大地も染まる曙	新 保 暢 一	小千谷市	
137	風林火山	河 井 洸 大 郎	長岡市上の原町	
138	春をつかむ	佐 藤 吉 晴	魚沼市	
139	風が運ぶストーリー	眞酒谷和希	長岡市西蔵王1	
140	春の絨毯	名古屋明歩	長岡市福道町	
141	夜に輝く燈	小 林 優 希	南蒲原郡田上町	
142	元気をくれる君	齋 喜 璃 音	南魚沼市	
143	覚悟と緊張	高 橋 隼 平	小千谷市	
144	内緒のおしゃべり	和 田 怜 奈	小千谷市	
145	成長を見つめる	佐藤杏里咲	長岡市宮下町	
146	守護の使い	吉 田 悠 馬	長岡市日赤町1	
147	陰影のある街	佐 藤 春 花	見附市	
148	好きなあの子	重 野 真 菜	柏崎市	
149	コドモゴコロ	恩 田 夢 奈	十日町市	
150	夢中	黒 崎 栞 音	小千谷市	
151	夏色	目崎明彩夏	長岡市関原東町	
152	すくすく育ってね	堀川健之助	三条市	
153	親子の絆	田 中 昇 一	長岡市東神田2	
154	夏の水たまり	川村あき子	新潟市	
155	夢ん中	酒 井 省 三	見附市	
156	新潟の夏 40日の記録	柴 木 健 市	長岡市中之島	
157	ネモフィラの咲く頃	加 藤 幸 恵	長岡市松葉2	
158	夏休み	和 田 玲 子	小千谷市	
159	もうすぐ出番	和 田 恒 夫	小千谷市	
160	音色	仲 淳	小千谷市	

写真部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
161	放課後	夫馬 桃 果	長岡市若草町2	
162	踊れ	高野 修 治	長岡市宮沢	
163	行かせない!	劔 持 真 帆	南魚沼郡湯沢町	
164	目線	佐藤 大 和	長岡市中条新田	
165	お買得crab	青柳 結 都	長岡市長町1	
166	まねっこ	久住美奈子	長岡市西千手3	
167	輝く海	渡 邊 一 咲	長岡市中沢2	
168	庭、珍客飛来	酒井 正 人	長岡市三和1	
169	桜の道	小林 希 実	長岡市撰田屋町	
170	白い旋律	和田 均	小千谷市	
171	黄昏時に	館 遥 翼	長岡市宝1	
172	何処へ	井上 祥 治	新潟市	
173	レトロな標識	松井 克 彦	長岡市川崎1	
174	お食事中	藤井 則 子	新潟市	
175	桜の下で	古川 信	長岡市大島新町5	
176	艶姿	堅田 征 子	新潟市	
177	西日のアート	片桐 寛	長岡市新保町	
178	儂儂	梨本 朋 花	長岡市松葉2	
179	少女「Z」	渡辺 繁 夫	長岡市荻野2	
180	想	星 美 紀	長岡市新保6	
181	千紫万紅	恩田 優 花	長岡市浦	
182	春はまだ遠き	古塩 伸 幸	長岡市上野町	
183	解けかけた池で	明田川 洋	加茂市	
184	ご機嫌斜め	樋口八重子	加茂市	
185	夜の観覧車	辻本 武 子	新潟市	
186	黄昏に	西山 令 子	長岡市古正寺3	
187	ダッシュ!	田中 弘 子	長岡市三島上条	
188	曾孫	菊地 柁 芳	燕市	
189	群翔	山田 庸 子	魚沼市	
190	シャボン玉	中村 弥	新潟市	
191	星たちが踊るまほろばの里	吉備津龍彦	新潟市	
192	光輝	茂野 孝 志	十日町市	
193	ロマンチック飛行	安部 賢 固	小千谷市	
194	夜空のステージ	二野宮 健	長岡市船江町	
195	綺遇な朝	青木 一 政	長岡市山古志南平	
196	白菊燃ゆ	古川 洋 次	長岡市川崎1	
197	憩いのひと時	丸岡 武	長岡市沢田2	
198	息吹	佐野 恵 子	長岡市学校町3	
199	見せ場	笹川 浩 史	柏崎市	
200	花火と誘導員	大室久美子	長岡市千秋1	
201	モルゲンロート	恩田 巖	長岡市撰田屋町	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
202	分水太夫と犬(ワン)太夫	渡 邊 幸 弘	長岡市寺泊竹森	
203	午後5時	金沢祐之介	長岡市住吉1	
204	氷華の神域	瀬 沼 功 一	魚沼市	
205	霊視	野 尻 明 張	長岡市青葉台5	
206	教室でのひとコマ	門 谷 舞 子	長岡市新組町	奨励賞
207	天気	佐藤 茶 和	長岡市表町2	奨励賞
208	朝の星	加藤希里也	長岡市要町1	奨励賞
209	僕についてきて	勝 沼 千 穂	長岡市長倉4	奨励賞
210	春一番	中 林 義 雄	長岡市東川口	奨励賞
211	農事初動	外 山 和 子	魚沼市	奨励賞
212	光跡	星 野 宗 一	小千谷市	奨励賞
213	射るような眼差し	星 野 康 明	長岡市宮内7	奨励賞
214	サンヨーサンヨ	星 正 太 郎	魚沼市	奨励賞
215	御祝儀集めの子供たち	片 山 友 幸	柏崎市	奨励賞
216	怒濤の唸り	渡 邊 光 雄	長岡市希望が丘南5	奨励賞
217	俺は最高	小幡トミエ	長岡市神田町1	市長賞
218	ゆらり	黒田登美子	長岡市悠久町4	奨励賞
219	春の準備	志 田 幸 夫	魚沼市	奨励賞
220	幸福論	山 下 由 衣	長岡市長峰町	奨励賞
221	あら大変	小 林 靖 子	長岡市浦	奨励賞
222	親心	西 卷 正	新潟市	奨励賞
223	スピリチュアル	志 田 潔	長岡市豊詰町	奨励賞
224	小さなしあわせ	中山あいら	長岡市干場1	日報賞
225	さどの金山でジャンプ	山 口 冬 人	東蒲原郡阿賀町	審査員
226	リンクスランド	岡 嶋 和 幸	千葉県	審査員

## 出品状況

	応募数	入賞・ 入選数	入賞・入選の内訳				審査員作品	展示数
			市長賞	奨励賞	新潟日報 美術振興賞	入選		
日本画	25	25	1	3	1	20	1	26
洋画	129	129	1	12	1	115	2	131
彫刻	25	25	0	4	1	20	1	26
工芸	60	60	1	4	1	54	2	62
書道	110	107	1	8	1	97	2	109
写真	335	224	1	17	1	205	2	226
合計	684	570	5	48	6	511	10	580



---

小巡回展の開催

**枳尾展** 11月15日(金)～17日(日) トチオーレ

---